

協議会だより

道北技術士協議会

平成16年度総会・研修会を開催

——「技術士動向」「コンクリート診断法」「食料農業農村の役割」を研鑽——

はじめに

道北技術士協議会では、去る3月12日に旭川市内のホテルで定例の「総会・研修会」を開催しました。

当日は、北海道技術士センターから大谷諭事務局長をお迎えし、新規会員5名を含む26名の会員の参加を得て定時総会・研修会を開催しました。今回は、その概要を報告致します。

日時 2004年3月12日(金) 14:30～19:00

場所 旭川ターミナルホテル(旭川駅直結)

参加 28名(道北会員26名)

1. 定時総会

総会では、次の議案が全会一致で承認されました。

- ・第1号議案 平成16年度事業報告および決算
- ・第2号議案 平成17年度事業計画および予算
- ・第3号議案 道北技術士協議会役員の改選

特に17年度の事業実施としては、「環境保全」「公共安全」を念頭にCPDを行うことや本協議会のコンテンツを作成することが決議されました。また、平成17-18年度の本会役員として、〈会長〉菅原敏明〈副会長〉遠藤優〈理事〉菅野哲朗・鈴木孝善の

4氏が承認されました。

2. 研修会

今回は「技術・産業経済動向」をテーマに3つの演題について2.5時間の研修を行いました。普段の業務等に係る内容の所為か、白熱した議論が交わされ、時間不足で進行係が慌てるほどの活気溢れる研修会となりました。

演題1:「技術士を巡る最近の動向」

講師:北海道技術士センター

事務局長 大谷 諭氏(建設/総合技術監理)

概要:

- (1) 平成16年度技術士試験結果について
- (2) 技術士ビジョン21について
- (3) 技術士全国大会(札幌)を終えて
- (4) eラーニングへの取組みについて
- (5) 書籍紹介(日本技術士会発行・CPD教材)



定時総会



大谷 諭氏(左端)による講演

演題 2 : 「コンクリート診断の必要性和実情」

講師：(株)アサヒ建設コンサルタント

取締役 菅野哲朗氏(建設/総合技術監理)

(コンクリート診断士・道北会員)

概要：

- (1) 公共構造物資産管理を取巻く諸問題
- (2) 構造物の長寿命化の必要性
- (3) 長寿命化の方法と必要な技術
- (4) コンクリート診断技術とは
- (5) 劣化予測・評価・判定の考え方



菅野 哲朗氏による講演

演題 3 : 「食料と農業・農村の役割」

講師：北海道開発局旭川開発建設部

次長 表 雅英氏(農業)

概要：

- (1) 上川農業の概要
 - ・耕地面積・農家戸数・農業粗生産額・野菜・
 - ・水稲・畑作



表 雅英氏による講演

- (2) 野菜のフードシステム(加工品需要の増加に伴う構造変動)

3. 意見交換会

意見交換会は、ホテル内の会場を新たにしてお大谷諭氏の乾杯で始まりました。いろいろな業種・専門分野から構成される本協議会の特徴もあり、話題が多く、例年のごとく時間を延長する盛況ぶりでした。新規会員の自己紹介では、新しい仲間に盛大な拍手が送られるなど和やかな雰囲気の中で有意義な情報交換の場を設けることができました。



意見交換会

おわりに

研修会の講師を務めて頂きました大谷諭氏、菅野哲朗氏、表雅英氏、並びに総会開催にあたってお世話になった技術士センター役員各位には、この場をお借りしてお礼申し上げます。

最後になりましたが、技術士センター会員皆様のご健勝をお祈り申し上げ、道北技術士協議会の近況報告とさせていただきます。

なお、本協議会へのご連絡等がありましたら、下記事務所へご一報下さいますようお願い申し上げます。

連絡先：新谷建設(株) 遠藤 優

〒070-0036 旭川市6条通3丁目右10号

TEL : 0166-22-6166 FAX : 0166-22-6446

Email : m-endou@sinya.co.jp

(文責：道北技術士協議会 会長 菅原 敏明)